

1. 一乗谷 2. 石山 3. 堺 4. 博多

1. 堺や国友などの都市の職人が高い技術を用いて、鉄砲の国内生産を可能にしたため	2. キリスト教の布教を許可した大名に対してのみ、スペインが鉄砲を贈呈したため	3. ポルトガル人から輸入するのみで、国内の需要をすべてまかなうことができたため	4. 室町幕府が鉄砲の製造を独占し、全国の大名に無償で配布したため
--	---	--	-----------------------------------

1. 分国法 2. 御成敗式目 3. 公家諸法度 4. 武家諸法度

1. 源頼朝が全国の守護や地頭に対して、公家との紛争を公平に裁くために制定したものであった。
2. 日本で最初の本格的な法律であり、天皇を中心とした律令国家の仕組みを定めたものであった。
3. 豊臣秀吉が全国を統一した後、農民から武器を取り上げるために発令したものであった。
4. 大名が自分の領国内にのみ適用した独自の法律であり、地域の実情に応じた内容であった。

1. 連座（縁座） 2. 喧嘩両成敗 3. 目目安箱 4. 奉公と恩賞

1. 教会が定めた儀式 2. 聖書 3. ローマ教皇の命令 4. 免罪符（贖宥状）

1. 「平将門の乱」→「平清盛の太政大臣就任」→「織田信長による足利義昭の追放」→「御成敗式目の制定」	2. 「平清盛の太政大臣就任」→「平将門の乱」→「御成敗式目の制定」→「織田信長による足利義昭の追放」	3. 「平将門の乱」→「平清盛の太政大臣就任」→「御成敗式目の制定」→「織田信長による足利義昭の追放」	4. 「平将門の乱」→「御成敗式目の制定」→「平清盛の太政大臣就任」→「織田信長による足利義昭の追放」
---	---	---	---

1. 足利義昭が強力な権力によって全国の度量衡を統一し、各地域の経済活動を完全に管理していたこと	2. 農業技術が未熟であったため、収穫量を正確に測るための全国一律の基準を作る必要性がなかったこと	3. 海外貿易を円滑に進めるため、輸出入の拠点ごとに異なる計測単位を用いることが幕府より推奨されていたこと	4. 天皇を中心とした中央集権的な政治体制が、全国的な経済基準を統一するまでには至っていなかったこと
--	---	---	--

1. プロテスタントー
清教徒 (ピューリタン)

1. 家臣同士の私的な紛争を抑え、領国内の団結と大名による統治権を強めるため	2. 天皇から授けられた裁判権を行使して、公家社会の秩序を維持するため	3. 家臣たちの実力を認め、それぞれの領地での自由な行動を促すため	4. 室町幕府が定めた全国一律の裁判基準を、各地の家臣に徹底させるため
--	-------------------------------------	-----------------------------------	-------------------------------------

1. 分国法 2. 公家諸法度 3. 武家諸法度 4. 御成敗式目

1. プロテスタントの勢力拡大に直面したカトリック側が、失った勢力を回復するために海外での布教活動を強化した。
2. 宗教改革によってキリスト教の權威が失墜したため、ヨーロッパ諸国は布教を目的とした海外進出を完全に停止した。
3. カトリックとプロテスタントの両勢力が協力体制を築き、イスラム教圏を回避するための新しい航路を開拓した。
4. プロテスタント諸国が海外進出を独占したため、カトリック諸国は布教よりも国内の防衛を優先させた。

1. 公事方御定書 2. 武家諸法度 3. 御成敗式目 4. 分国法